

## 備えあれば憂いあり

熊「ご隠居、今度アメリカからトマホークを買うそうですね」  
 八「トマトとフォークか」 熊「茶化すな、ミサイルだ」  
 隠「巡航ミサイルで、超低空を飛びレーダーにかからない。射程1000km以上で中国本土に届く」  
 八「またまた中国は怒るでしょうね」  
 熊「この頃ウクライナに名を借りた大軍拡路線の主張が増えてきましたね」  
 隠「それに、北朝鮮のミサイル、中国の武力増大を口実に、日本の軍事費をGDPの2%にしようとしている」  
 八「憲法で日本は戦力を持たないことになっている」  
 熊「戦力と言わない。防衛力という。軍隊は自衛隊という」  
 八「名前を変えてごまかしている」  
 隠「この頃、軍拡の大キャンペーンが張られている。自民党の萩生田政調会長は『反撃能力の保有はもはや一刻の猶予もない』とと言っている。日本維新の会の馬場代表も『防衛費大幅増額、反撃能力の保持など、わが党の主張が遅まきながら実行に移されている』とやっている」  
 八「でも自民党には公明党がついている。ブレーキをかけるでしょう」  
 隠「そうではない。敵基地攻撃能力も自公は合意した。『反撃能力』という言葉でごまかしている。安保法制の下で、集団的自衛権が行使されて、米軍が攻撃されれば日本が参戦することになる。完全な憲法違反だ」  
 八「備えあれば憂いなし」 熊「それは軍拡路線だ。憂いありだ」  
 八「いや、憲法9条を守る備えだ」

おあとがよろしいようで 赤城亭凡太郎

## 自民・公明両党が「敵基地攻撃能力」で合意

### 自公が合意した敵基地攻撃能力のポイント

- ・名称は「反撃能力」とする
  - ・「ミサイル防衛」を強化し、足らざる部分を「反撃能力」で補う
  - ・「自衛のための必要最小限度」の措置として他国領域で武力行使
  - ・「存立危機事態」（集団的自衛権の行使）での「反撃」も含まれる
  - ・攻撃目標は「指揮統制機能」も含む。具体的には事態に応じて判断
  - ・日本が武力攻撃を受けていなくても、相手国が「着手」したと判断すれば行使。「着手」したかどうかは事態に応じて総合的に判断
  - ・国会承認を得る。事後承認もありうる
- （日刊赤旗の記事による）

## ひと足お先に

40年以上前の話である。

当時、私は六年生の担任だった。新年度からは新しい学校に転勤が決まっていた。卒業式の日だったか、その前だったか、卒業関連行事で、風船に手紙と花の種を付けて空へ飛ばすという行事があった。

その日は晴天に恵まれ、風船は青空へ舞い上がり三月の空へゆっくり上昇し、東のかなたへと消えて行った。

そして4月、転任校の始業式後、緊張気味だった私のところへ、一人の女生徒が現れた。なんと彼女は、「私、先生の学校から飛んできた風船、拾いました。」というではないか。

朝礼時の挨拶で、前任校の名前を言ったのでピンと来たらしい。

三月末に手を離れていった風船が、4月の初めにひと足先に、この学校に到着していたのだ。「エーッこんなことあるんだ。」とびっくりしたと同時に不思議な縁を感じた。

K.O.

## 12月も引きつづき、ナンプレ（「数独」）です

（ナンプレのルール）

- ・タテの9列、ヨコの9列のすべての列に1から9の数字を1つずつ入れる
  - ・3×3の太線で囲まれたブロックにも、1から9の数字を1つずつ入れる
- 比較的平易なレベルから始めています。挑戦してみてください。解答作業のために、大きめの出題にしました。

9	8			2				
1				3	9			
		3	4		6	5		
		6				8	9	
5	4			7			3	1
	2	9				4		
		7	5		8	1		
			6	1				5
				4			6	3

### 11月号の 回答です

9	7	2	1	8	5	3	4	6
3	6	5	4	9	7	8	2	1
4	1	8	6	2	3	5	7	9
8	3	4	5	6	1	7	9	2
1	5	9	7	4	2	6	3	8
7	2	6	8	3	9	1	5	4
5	9	7	2	1	6	4	8	3
2	8	1	3	5	4	9	6	7
6	4	3	9	7	8	2	1	5

